

宮鍋 信行さん ありがとう



6月、ひのき工房に約9年通所されておりました宮鍋信行さんがお亡くなりになりました。宮鍋さんは、ひのき工房では、主に木工作業を中心に行い、他の利用者さんにも磨き方などを優しく教えて下さいました。

いつも宮鍋さんは、優しい笑顔でみんなと話をされていて、誰からも好かれる存在でした。これから、あの優しい笑顔が見られなくなると、とても寂しくなります。

ご冥福をお祈りいたします。



宮鍋さんへ
感謝のお手紙

宮鍋さんへ

初めて会った時は、実習の時ですねそれから1年経つけど、この1年ほんとに早かったし、沢山の笑顔見せてくれてありがとう。これから頑張っていくので応援して下さい。 渡辺 広翔

宮鍋さんへ

沢山話し掛けてくれて、ありがとう。みやなべさんが、居なくなって、寂しいよ。でも、お疲れ様でした。きっと天国へ行くね。ありがとございました。また会う日まで。 井上悦子

笑って楽しく会話する宮鍋さんを見るのが、ぼくも楽しかったです。会えなくなるのは、寂しく思います。楽しい時間をありがとうございました。 菱山 勲

いつも明るく元気に挨拶してくれて、うれしかったです。私が話しかけると、いつも笑顔で答えてくれてうれしかったです。いろんな話を聞いてうれしかったです。木工の磨き方を襲ってもらいありがとうございました。とても木工の磨き方が上手でした、楽しい思い出をありがとうございました。 西川 真由美

宮鍋さんへ

長い間お疲れさまです。最後に顔あわせられなくて本当にごめんなさい。ゆっくりとお休みください。今までありがとうございました。あなたの事は忘れません。又、何処かで会いましよう！！ 山岡 美紀江

2020 TOKYO パラリンピック (8)

競技の紹介

～ カヌー ～

リオデジャネイロ2016大会からパラリンピックの正式競技となったカヌー。ボートとは異なり、選手は進行方向に向かって座る。1艇に1人が乗り、8艇が一斉にスタート。パドル（櫂）を使って漕ぎ進み、タイムを競う競技カヌーのスプリント種目は、シンプルに速さを競う水上での短距離競争だ。対象となるのは下半身や体幹に障がいのある選手で、公平な競技を行うため選手は障がいの程度や運動機能によって3つのクラスに分けられる。クラスは重いほうから順に、L1クラス（体幹の機能が弱く胴体を動かすことが困難なため、肩と腕の機能だけで漕ぐ選手）、L2クラス（下肢で踏ん張ることが困難だが、胴体と腕を使って漕ぐことができる選手）、L3クラス（脚、胴体、腕を使い、踏ん張ることや腰を使う動作によって艇を操作できる選手）になる。





～ 選手紹介① ～

高木 裕太選手

小1から始めた野球で甲子園を目指し、大学でも野球を続けたが、大学1年時の2013年11月に交通事故で脊髄を損傷。胸より下の感覚を失った。退院後、車いすテニスを経験した後、車椅子ソフトボールで活躍。2017年からカヌーを始めると、短期間で成長を遂げ、2018年から日本代表として海外のレースに参戦。現在はアスリート雇用でメーカーに務めながら、競技環境を求めて岐阜に拠点を置き、週5～6日水上練習に励む。東京パラリンピック出場とメダル獲得が目標。



～ 選手紹介② ～

瀬立 モニカ選手

中学からカヌーを始めたが、高1の時体育の授業中に事故に遭い両下肢まひになり1年ほどのリハビリをして高2の競技に復帰した。それ以来パラカヌー選手として世界を目指し競技歴1年でパラカヌー世界選手権初出場し2年目では日本初となるリオデジャネイロパラリンピック出場し8位入賞を果たす。今後は東京パラリンピックのメダル獲得を目指し日々トレーニングをしています。